法親寺新聞

2026年
手書き新聞 No.61
～お盆号～

今年の四月初旬の日曜日のことです。
午前11時からのご法事を勤める予定があり、急いで車裡の階段を下りていたところ、足を踏み外し転倒してしまいました。
軽傷だと思っていましたが、診察を受けたところ、中足骨を骨折していました。
二か月間のギプス生活となり、ギプスが外れればすぐに歩けるものと思っていましたが、そう甘くはありませんでした。リハビリをしながら、一か月程は杖が手放せない生活となりました。ようやく最近、杖なしで歩けるようになりましたが、まだ足の腫れが残っており、まっすぐ歩くことができません。
ギプス生活の間は家の中でも思うように歩けず、外では杖や車いすが必要で家族や周囲の方々にずいぶん助けていただきました。
お寺の掲示板には「その身になってわかるありがたさ」と書かせていただきましたが、まさに歩けること、人に支えられて生きていることのありがたさを身をもって教えられました。
療養中に一つ不思議なことがありました。亡くなった母の夢を三度も見たのです。亡くなってから一度も夢に見ることはありませんでした。しかし、母が夢に現れ、「あわてたらいけませんよ」「気をつけなさい」と語りかけてくれているように感じられました。
このたびの骨折は決してありがたい出来事ではありませんでしたが、当たり前の日常の尊さ、支えてくれた家族の温かさ、母への感謝を改めて味わわせていただく尊いご縁となりました。
親鸞聖人は「自然法爾（じねんほうに）」というお言葉を大切にされました。それは、自分の思いどおりに生きているようでいて、実は多くのご縁によって生かされている私の姿を教えてくださるお言葉です。
何気なく歩き、何気なく暮らしている毎日も決して当たり前ではありません。思いがけない出来事を通して、一人の力では生きていけないことに気づかされ、阿弥陀さまのお慈悲の中で生かされている身であることを改めて味わわせていただきました。
これからは急ぐ心を少し抑え、日々を大切に、いただいたいのちを歩ませていただきたいと思っています。

住職 釋信哉

法親寺 総代会・役員会 2026年5月10日

総代会に引き続き役員会を開催し、令和7年度決算報告などを行いました。また、総代の久保良樹様が責任役員に、築港地区役員の西端文夫様が総代に就任されました。

2026年5月10日（日） 春季永代経法座

仏説阿弥陀経をお勤めした後、パワーポイントとプロジェクター、AIで作成した画像などを用いた、住職の法話をご聴聞いただきました。皆さまから「見やすい」「分かりやすい」と、とても好評でした。

2026年5月30日～31日 玉野市華道展

各流派が集う市華道展が市立図書館・中央公民館ギャラリーで開かれ、坊守が桑原専慶流で出展しました。

2026年6月14日（日） 「Houshinji Music Live」・仏教婦人会総会

津軽三味線奏者・蝦名宇摩さんによる「Houshinji Music Live ～響き奏でる伝統の音～津軽三味線・奄美の島唄」が開催されました。津軽三味線・三線・尺八などによる演奏、弾き語り、踊りなど多彩な内容で、本堂に響き渡る伝統の音色と歌声に、参加者一同感動し、心豊かなひとときを過ごしました。
法親寺ホームページに動画を掲載しています。ぜひご覧ください。

釋里蓮の コレがオススメ!!

洋食喫茶 アドロック

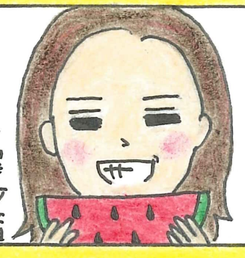
〒岡山市中区倉田691-3
ランチ11:30～15:00（モーニングも有り）
駐車場あり ※カーブのため出庫注意!!

今回ご紹介するのは、行列のできる喫茶「アドロック」さんです。
1品目はサクサクジューシーで、コクのあるデミグラスソースがご飯に合うメンチカツランチ。肉々しさがありながらも硬くないのでペロっと食べてしまいます(*'ω'*) 2品目はハンバーグと有頭エビフライのスペシャルランチ！大きくしっかりとした身は食べごたえがあり、タルタルで食べても、デミグラスで食べてもヨシな贅沢な1品♡ハンバーグと交互に食べれば、ご飯が無限に進みます♪
開店と同時に満席になるので、時間前に並ぶのが良。

↑メンチカツランチ（1700円）

↑スペシャルランチ（1980円）

お知らせ



※釋紗吉

秋季永代経法座

- 日時 ● 令和8年10月28日（水）午後1時～
- 場所 ● 法親寺本堂
- 講師 ● 住職

お車でお越しの際は、隣接・新設臨時駐車場をご利用ください。